



広報 のぼりべつ



寒気をついて活やく

ここは市内の水道工事現場。肌を突きさす寒気の中で進められる掘さく作業。

土にも、掘さく機にも、働く若者のヘルメットにも白く氷がついている。

限りなく躍進をつづけるまち、登別市の理想と希望に満ちた発展のために、日夜たゆまない努力をつづける若者は多い。

ここに紹介する配管工もその一人です。市の発展、市民の生活に欠くことのできない水道事業には、優秀な人材とすぐれた技術を必要としています。

市内の水道工事業者は6店、従業員数は219人です。ときには、配水管の漏水などで夜間作業へも出動して活躍する、この若い力と情熱は、発展する登別をささえる大きな力となるでしょう。

若
群
像

2月号
1973 No.160

可決

登別市総合基本構想、登9件、昭和46年度各会計の路線の認定など19議案を慎

務委員会に附託され継続
第1回臨時市議会で原案通
験案「改正案、登別商工
て」が提出されました。

本議会での報告は、特別委員会
報告、監査報告、市長の専決処分
報告、行政報告があり、北海道新
幹線鉄道誘致特別委員会中間報告
では、昨年九月二十七日から、十
月二十八日までの間に行なった中
央陣情の内容と運動方針の報告が
あり、登別市総合基本構想審査特
別委員会は、昭和四十五年度を目
標年次として昭和四十七年度を初
年度とし、美しい自然と平和な
暮らしを調和する都市建設。のため
に統合的、計画的な行政運営を行
うことを目的とした、登別市の總
合基本構想を原案通り決定する旨
の報告があつた。

決算審査特別委員会結果報告は

昭和四十六年度の水道事業会計決

算は、水道料金の収納率向上、経

營の合理化を図り、企業会計の健

全化にさらに努力されないとの要

望事項を付して、本決算を認定す

ることに決定したというもの。

監査報告は、定期監査と財政的

援助団体に係る監査の結果はおお

むね良好であるが、税外金の取扱いの確保と施設の老朽、破損個所の改善について善處されたいと述べ、財政的援助団体の会計処理は適正であると認めました。

専決処分では、

衆議院議員選挙最高裁判官官

国民審査投票に要する経費

●水路災害復旧事業費

●温泉上水道施設災害復旧事業費

●登別漁港拡張の国鉄用地買収に

●予防接種や伝染病予防に

●生活保護を受けている方々に

●大蔵場の新設に一、八〇三千円

●登別漁港拡張の国鉄用地買収に

●学校校舎の増築に

●火葬場の新設に一、八〇五千円

●水産振興と漁港の管理に

●登別町 一四五から 二九八

●上鷹別町 七七から 三六

●富岸町 八六から 九五

●学校校舎の増築に

●火葬場の新設に一、八〇五千円

●水産振興と漁港の管理に

●登別町 一四五から 二九八

●上鷹別町 七七から 三六

●富岸町 八六から 九五

●学校校舎の増築に

●火葬場の新設に一、八〇五千円

●水産振興と漁港の管理に

●登別町 一四五から 二九八

●上鷹別町 七七から 三六

●富岸町 八六から 九五

●学校校舎の増築に

●火葬場の新設に一、八〇五千円

●水産振興と漁港の管理に

●登別町 一四五から 二九八

●上鷹別町 七七から 三六

●富岸町 八六から 九五

●学校校舎の増築に

●火葬場の新設に一、八〇五千円

●水産振興と漁港の管理に

●登別町 一四五から 二九八

●上鷹別町 七七から 三六

●富岸町 八六から 九五

●学校校舎の増築に

●火葬場の新設に一、八〇五千円

●水産振興と漁港の管理に

●登別町 一四五から 二九八

●上鷹別町 七七から 三六

●富岸町 八六から 九五

●学校校舎の増築に

●火葬場の新設に一、八〇五千円

●水産振興と漁港の管理に

●登別町 一四五から 二九八

●上鷹別町 七七から 三六

●富岸町 八六から 九五

●学校校舎の増築に

●火葬場の新設に一、八〇五千円

●水産振興と漁港の管理に

●登別町 一四五から 二九八

●上鷹別町 七七から 三六

●富岸町 八六から 九五

●学校校舎の増築に

●火葬場の新設に一、八〇五千円

●水産振興と漁港の管理に

●登別町 一四五から 二九八

●上鷹別町 七七から 三六

●富岸町 八六から 九五

●学校校舎の増築に

●火葬場の新設に一、八〇五千円

●水産振興と漁港の管理に

●登別町 一四五から 二九八

●上鷹別町 七七から 三六

●富岸町 八六から 九五

●学校校舎の増築に

●火葬場の新設に一、八〇五千円

●水産振興と漁港の管理に

●登別町 一四五から 二九八

●上鷹別町 七七から 三六

●富岸町 八六から 九五

●学校校舎の増築に

●火葬場の新設に一、八〇五千円

●水産振興と漁港の管理に

●登別町 一四五から 二九八

●上鷹別町 七七から 三六

●富岸町 八六から 九五

●学校校舎の増築に

●火葬場の新設に一、八〇五千円

●水産振興と漁港の管理に

●登別町 一四五から 二九八

●上鷹別町 七七から 三六

●富岸町 八六から 九五

●学校校舎の増築に

●火葬場の新設に一、八〇五千円

●水産振興と漁港の管理に

●登別町 一四五から 二九八

●上鷹別町 七七から 三六

●富岸町 八六から 九五

●学校校舎の増築に

●火葬場の新設に一、八〇五千円

●水産振興と漁港の管理に

●登別町 一四五から 二九八

●上鷹別町 七七から 三六

●富岸町 八六から 九五

●学校校舎の増築に

●火葬場の新設に一、八〇五千円

●水産振興と漁港の管理に

●登別町 一四五から 二九八

●上鷹別町 七七から 三六

●富岸町 八六から 九五

●学校校舎の増築に

●火葬場の新設に一、八〇五千円

●水産振興と漁港の管理に

●登別町 一四五から 二九八

●上鷹別町 七七から 三六

●富岸町 八六から 九五

●学校校舎の増築に

●火葬場の新設に一、八〇五千円

●水産振興と漁港の管理に

●登別町 一四五から 二九八

●上鷹別町 七七から 三六

●富岸町 八六から 九五

●学校校舎の増築に

●火葬場の新設に一、八〇五千円

●水産振興と漁港の管理に

●登別町 一四五から 二九八

●上鷹別町 七七から 三六

●富岸町 八六から 九五

●学校校舎の増築に

●火葬場の新設に一、八〇五千円

●水産振興と漁港の管理に

●登別町 一四五から 二九八

●上鷹別町 七七から 三六

●富岸町 八六から 九五

●学校校舎の増築に

●火葬場の新設に一、八〇五千円

●水産振興と漁港の管理に

●登別町 一四五から 二九八

●上鷹別町 七七から 三六

●富岸町 八六から 九五

●学校校舎の増築に

●火葬場の新設に一、八〇五千円

●水産振興と漁港の管理に

●登別町 一四五から 二九八

●上鷹別町 七七から 三六

●富岸町 八六から 九五

●学校校舎の増築に

●火葬場の新設に一、八〇五千円

●水産振興と漁港の管理に

●登別町 一四五から 二九八

●上鷹別町 七七から 三六

●富岸町 八六から 九五

●学校校舎の増築に

●火葬場の新設に一、八〇五千円

●水産振興と漁港の管理に

●登別町 一四五から 二九八

●上鷹別町 七七から 三六

●富岸町 八六から 九五

●学校校舎の増築に

●火葬場の新設に一、八〇五千円

●水産振興と漁港の管理に

●登別町 一四五から 二九八

●上鷹別町 七七から 三六

●富岸町 八六から 九五

●学校校舎の増築に

●火葬場の新設に一、八〇五千円

●水産振興と漁港の管理に

●登別町 一四五から 二九八

●上鷹別町 七七から 三六

●富岸町 八六から 九五

●学校校舎の増築に

●火葬場の新設に一、八〇五千円

●水産振興と漁港の管理に

●登別町 一四五から 二九八

●上鷹別町 七七から 三六

●富岸町 八六から 九五

●学校校舎の増築に

●火葬場の新設に一、八〇五千円

●水産振興と漁港の管理に

●登別町 一四五から 二九八

●上鷹別町 七七から 三六

●富岸町 八六から 九五

●学校校舎の増築に

●火葬場の新設に一、八〇五千円

●水産振興と漁港の管理に

●登別町 一四五から 二九八

●上鷹別町 七七から 三六

●富岸町 八六から 九五

●学校校舎の増築に

●火葬場の新設に一、八〇五千円

●水産振興と漁港の管理に

●登別町 一四五から 二九八

●上鷹別町 七七から 三六

●富岸町 八六から 九五

●学校校舎の増築に

●火葬場の新設に一、八〇五千円

●水産振興と漁港の管理に

●登別町 一四五から 二九八

●上鷹別町 七七から 三六

●富岸町 八六から 九五

●学校校舎の増築に

●火葬場の新設に一、八〇五千円

●水産振興と漁港の管理に

●登別町 一四五から 二九八

●上鷹別町 七七から 三六

●富岸町 八六から 九五

●学校校舎の増築に

●火葬場の新設に一、八〇五千円

●水産振興と漁港の管理に

●登別町 一四五から 二九八

●上鷹別町 七七から 三六

●富岸町 八六から 九五

●学校校舎の増築に

●火葬場の新設に一、八〇五千円

●水産振興と漁港の管理に

●登別町 一四五から 二九八

●上鷹別町 七七から 三六

●富岸町 八六から 九五

●学校校舎の増築に

●火葬場の新設に一、八〇五千円

●水産振興と漁港の管理に

●登別町 一四五から 二九八

●上鷹別町 七七から 三六

●富岸町 八六から 九五

●学校校舎の増築に

●火葬場の新設に一、八〇五千円

●水産振興と漁港の管理に

●登別町 一四五から 二九八

●上鷹別町 七七から 三六

●富岸町 八六から 九五

●学校校舎の増築に

●火葬場の新設に一、八〇五千円

●水産振興と漁港の管理に

●登別町 一四五から 二九八

●上鷹別町 七七から 三六

●富岸町 八六から 九五

●学校校舎の増築に

●火葬場の新設に一、八〇五千円

●水産振興と漁港の管理に

●登別町 一四五から 二九八

●上鷹別町 七七から 三六

●富岸町 八六から 九五

●学校校舎の増築に

●火葬場の新設に一、八〇五千円

●水産振興と漁港の管理に

●登別町 一四五から 二九八

第4回定例市議会

登別市総合基本構想などを
補正予算は150,024千円

第4回定例市議会は、12月14日から3日間ひらかれて、別観光開発（株）との温泉需給契約の締結などの報告決算認定、昭和47年度の各会計補正予算案および市道重に審議し、原案通り可決されました。

なお、土地開発公社の設立に関する3議案は、総務審議されていましたが、いずれも1月16日の昭和48年1月可決されました。また、本臨時議会には国民年金会議所からの請願書「市営バス路線の乗り入れについて」それぞれ委員会附託となり調査、研究することになりました。

このうち主なものをお知らせしましょう。

● 土地開発公社を設立

公有地の拡大の推進に関する法律によつて、市が地価高騰などにより困難性を増した公共用地の先行取得を図るために、土地開発公社を設立することになりました。

同公社は、市の出資金一千万円と市有財産三千六百七十万円を資金として、道路、公園、学校、工業用地などの先行取得を進めます。



1月の臨時議会でいさつする高田市長

一般質問は、一議員から市民の福祉と市政の発展を望んで、市長に対し昭和四十七年度に公約して実施した政策をどう評価するか、昭和四十八年度の重点施策の方向を示してほしい、総合基本計画の年次別事業計画と財政計画、さらに、市の機構と職員の適正配置について質問しましたが、これに対し市長は、市民生活の向上を切望し行政の遂行に全力を傾けてきたが、百%まではいかないにしてもこの努力に対しては、市民の多くは充分理解し評価をしていただいていると確信する。総合基本計画は、市財政とにらみあわせながら充分に検討し計画をすすめたい。

昭和四十八年度の施策は、第一回定例市議会において発表したいとのべ、市の機構と職員の配置については、市民サイドに立った職員の適正配置を最優先として、最高の力を發揮するよう適正に配置している。今後も将来の展望の上にたって、機構の充実と合理的な配置を行なっていくことをこころました。

条例の改正は、

- 人事院勧告による職員の給与のベースアップに関する改正。
- 職員の住宅建設資金の助成条例を制定。
- 職員の定数を四〇〇人から四二〇人に改める。
- 土地開発基金条例の廃止。
- 老人医療費助成条例、市税条例の一部改正では、現行の法または準則に適合したものに改める

本議会における決議事項は、戦傷者等軍人恩給を増額すること、国民年金を大幅に引上げること、附加価値税新設に反対すること、以上の三件を、全員一致で決議し、国や関係機関に要求することになりました。

区画整理し、健全な市街地の造成を図るために、施行規程を制定したもののです。

二、又質問

条例改正



拡張工事をまつ登別漁港

明るく住みよい生活環境づくりをめざす、昭和47年度の数々の事業は市民とともに積極的にすすめてまいりました。

また、人間を大切にする社会福祉の増進、夢の育つ教育環境づくりにも全力をあげて努力をつづけています。

これからも、5万市民の手によって、さらに“住みよい登別市”を建設していくかなければなりません。昭和47年度に完成の、主な事業を写真で紹介していきましょう。

ここに掲載できなかつた事業には、川上保育所、札内地区農業用道路、岡志別川災害復旧工事、中登別紅葉谷大橋、富士2号公園などたくさんあります。市内は急激ないきおいで変ぼうしつつあります。私たちの育った街登別、我々が築いたまち登別、より住みよい街へ前進しよう。



幌別東団地市営住宅、4階建24戸、事業費53,500千円



千代の台団地市営住宅、市営住宅24戸、道営住宅24戸



老人憩の家

優和園（上登別東部）	2,000千円
光和園（・西部）	2,000千円
共和園（東登別）	2,000千円
寿の家（富浦）	4,000千円
富士の家（米馬）	2,700千円

写真は寿の家（富浦）です。



道路舗装5,999.58メートル64,500千円 写真是幌別中学校油り舗装事業

さ
ら
に
住
み
よ
い
登
別
市
建
設
へ



第一米馬橋かけかえ事業 総事業費113,000千円



幌別東小学校プール 8,650千円



学校校舎増築事業
 幌別西小学校 23,310千円
 幌別小学校 15,290千円
 幌別中学校 13,280千円
 登別中学校 19,000千円
写真は幌別西小学校の増築校舎



幌別小学校屋内体操場 28,970千円



建設中の富浦火葬場 24,120千円

あなたは守っていますか
新しい交通のきまり

私たち、だれもが毎日を「明るく楽しく暮らしたい」と願います。家族の誰かが交通事故にあつたりすると、みんなが暗い気持になります。そればかりか人の一生がめちやめちやになつてしまつことがあります。ときもあるのです。

い人もみんなきまりを守り、交通事故を絶滅しましょう。

運転者が守らなければ
ならないこと

車輌の運転者は、道路交通法第7一条に定められている「運転者の遵守事項」の他に、つきのこととも同様に守らなければなりません。
守らないで警察につかまると、罰則として、三万円以下の罰金が課せられます。

知っておくと便利

「税の話」④

今月は三税（所得税、事業税、市道民税）の納期相談期です。市税の約37%を占める市民税についての賦課方法など、皆さんからよく聞かれる点についてお答えします。

市民税は所得割と均等割からなっています。所得割とは、皆さんの勤労、不動産の貸しつけなどで得る収入から、事業をしている人は必要経費、給与所得者は一定の控除をして残った金額を所得といい、この所得から各種所得控除（社会保険、生命保険の掛金、扶養者控除、配偶者控除、基礎控除等）を差し引いた残額に一定の税率を乗じて得たものが所得割の税額です。

均等割とは、前年中に所得を有する方で、市内に居住している納稅義務者に一定額を課する税額です。ただし、つきのような方は、非課税ですが、申告をしなければその判断はできません。

- 前年中に所得のなかった人
- 生活保護法の規定によって生活扶助を受けている人
- 老年者、障害者、未成年者および寡婦の所得が38万円（47年度）以下である人

市民税を課する目的は、住民サービスに要する經

費を皆様から公平に負担を願い、健全な地方自治を

するための要性から、固税である所得税を納めなく

（市長）市長は被めていたことがあります

また、土居樹は専集に確定した英語会話に対する

また、市民税は前半に確定した所得額に対しても課するため、納める時期になって収入が大幅に減っても、納めていただく仕組みになっています。

税についていろいろと疑問があるときは、すぐに税務課にお問い合わせください。

との多い二月を頭に入れて仕事の手順を進めていきましょう。時は金なり……などと口ではいつても実際に時間をおかずで換算できるものではありません。大切なものは、いつでも時間を浪費していることを、財布を落したときのこのように実感として少しも身に迫ってこないのはおかしいことです。

げた、スリーパなど連転操作に支障のあるはきものをはいて車を運転しない。

かさをさし、物をかつぎ、物を手に持つなど運転の視野を妨げもしくは、安定を失うおそれのある方法で自転車・自動二輪車・原動機付自転車を運転しない。

高音でカララジオを聞くなど、安全運転に支障のある連転をしない。

バックミラーの効用を妨げるような物をおき、または、カーテンの類を用いない。

〔注〕駐車とは、道交法に定める駐車行為をさし、道路を車庫代りに使用する行為は、車の保管場所によって、十でに禁止されていることで「駐車」以前の違反行為です。

◎自転車の積載制限は、高さが地上から二㍍で、荷台の幅、長さともに三㍍をこえてはならない。

◎自転車でけん引するリヤカーの重量制限は百二十kgをこえてはならない。

「一月のことを俗に逃げ月といいます。時のたつのは早いものだとう人も、それは時間のたつことくらいの気持でいいているだけで、日のたつのが早いとは思っていないようです。ところが二月だけは別です。大の月からいえば三日、小の月とくらべても一日も少ない月ですから、月末のくるのがこんなに早いものかと驚きます。

ご主人は会社の年度末を間近かにひかる、ご家庭でもお子さんのに

との多い二月を頭に入れて仕事の手順を進めていきましょう。時は金なり……などと口ではいつても実際に時間をおかずで換算できるものではありません。大切なものは、いつでも時間を浪費していることを、財布を落したときのこのように実感として少しも身に迫ってこないのはおかしいことです。

しのしおり



はなやかな装いづらり

ことしの成人式は、一月十

引いていました。

五日午前十時半から中央公民館において、約五百人の新成人が出席しておこなわれました。

この日は、朝から好天に恵まれて市内は、美しく着飾つた振りで、妻の娘さんたちが街を歩き、一段と花やいだふん開氣で、道行く人達の目を

市内の写真館では、記念写真を撮る成人たちでどこも満員。

ことしの成人は、男子四百二十二人、女子四百六十七人の計八百八十九人でしたが、式に出席したのは、男一百七十四人、女二百八十五人の計四



華麗な装いの新成人たち

成人式



お祝いの言葉をのべる高田市長



新成人として答辞をのべる水口京子さん

百五十九人で約半数です。式典では、市内の議会議員も多数出席され、内藤教育委員長の式辞、高田市長、室市議会議長からの祝いの言葉を受け、この席上、高田市長は「美しい自然と平和な営みが調和する登別市建設に成人としての責任と自覚をもつて努力してほしい」と励ました。これに対し、成人を代表して水口京子さんが答辞を読み、また、六人の成人による登別市民憲章の朗説があり、式は約三十分で終りました。



市民憲章を朗読する代表の新成人

市の人口

(12月末現在)

総人口	48,521	(6 増)
男	24,227	(3 増)
女	24,294	(3 増)
世帯数	13,958	(38 増)



二等陸・海・空 自衛官募集

- 年 令 満18歳以上25歳までの男子。
- 受 付 毎月
- 申込先 市役所・札幌地方連絡部室蘭募集事務所
- くわしくは市役所広報公聴係にお問い合わせください。

(1)

広報 のぼりべつ あしらせ

発行 48 2. 15 No.16

自然を愛し力をあわせて
縁と空気と太陽のいっぱい

あるまちをつくりましょう

登別市民憲章



印鑑

講習内容

婦人相談の利用を

▽受付期間 三月三十一日まで
(期間内に申請のないときは、
四月分から支給できませんので
ご注意ください)

- ・建築物 造強度について
- ・建築物の安全基準について
- ・都市計画区域内の建築制限について
- ・北海道建築基準法施行細則の改訂要および建築基準法における取扱いについて

北海道婦人相談所では、身上、生活、その他いろいろの心配ごとや、悩みのあるご婦人を対象に、つぎにより、巡回相談を行ないます。

相談の料金は一切いりません、また、個人の秘密は固く守ることになっておりますので、気軽にどうぞ。

- △各支所 市福祉事務所および
なお、公務員、三公社および公共企業体職員のかたは、勤め先に申請してください。
- 詳しいことについては市建築課へお問合せください。



- △講習会開催日時 昭和四十八年二月二十一日 時間 午後一時から四時まで
△場所 登別市中央公民館和室

この教室には、初めての方も、すでに経験のおありの方も、気軽に受講できますので、多数申込みください。

市教育委員会では、鶴別地区を中心、次のように編物教室生を募集しています。

この教室には、初めての方も、すでに経験のおありの方も、気軽に受講できますので、多数申込みください。

○日 時 昭和四十八年二月二十一日 午後一時から四時まで
○場所 登別市中央公民館和室

第八回建築基準法講習会が開かれることになりました。

これは、建築基準法の周知徹底と建築士および建築関係者の資質の向上を図ることを目的として開催されるものであります。関係者は多數受講されるようお願いいたします。

△開催日時および場所
八回
○日 時 昭和四十八年三月一日
△場所 鶴別公民館
△受講料 無料

○教材費 自己負担(当日教材の用意ありまたは各自で持参のこと)

△申請手続に必要な事項
○記号と番号
○座番号(支払いは振込みとなります)

○厚生年金または、国民年金証書

○申込場所 鶴別支所(TEL: 1-1-1)

○定員 三十名(申込順)

○主催 市教育委員会

冬の道路確保に協力を



道路はみんなのもの、除雪された雪を道
路に戻すことはやめよう

「納税相談」始まる!!

2月16日から3月15日までの1か月間は所得税、事業税、市道民税の納税相談月間です。
次の日程で移動納税相談を開催しますので、指定された会場または、定められた会場で、必要な書類をそろえて、相談を受けてください。
また、この日程以外は、市税務課市民税係で毎日（日曜日を除く）相談を受けますので、すみやかに申告をすませてください。

月日	時間	場所	相談を受ける税
2月26日 27日		鑑別支所	
2月27日	9時30分 ～16時	温泉支所	所得税、事業 税、市道民税
2月27日 28日		登別商工会議所	
3月2日		温泉支所 登別支所 ひまわり園	市道民税
3月5日 6日	10時 ～16時	登別漁業協同組合 鑑別支所	〃(漁業も含む)
3月7日 8日		登別中央公民館	〃
3月9日		登別中央公民館	〃(農業も含む)

期限間近は活躍しますので
早めに申告しましょう

所得税の確定申告は



期限間近になりますと、税務署は大変混雑します。

税務署から相談日の通知を受けている人はできるだけその日に、

納税相談（申告の相談）においては、
での際は申告書の住所、氏名のほか、
扶養控除、保険料控除などの
諸控除欄も前もって記入しておき
ましょう。

納税は便利な

皆さんの預金1座から自動的に
国税、地方税が納税できる振替納
税制度があります。

ただし、市町村民税、道民税の申告書を提出するときには、申告書の「事業税に関する事項」欄に所要事項を記入してください。

個人で事業を行なっている方で、事業税の申告をしなければならない人は、四十七年中の事業の所得額が、事業主控除額をこえる人です。

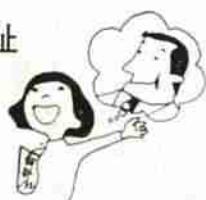
個人事業税の申告手続
や金融機関にあります。

預金口座振替依頼書を税務署へ提出するだけです。

贈与税の申告は忘れずに
2月1日～3月15日まで
二月一日から贈与税の申告受付
をおこなっています。

国民年金かけて

守ろうわが家の福祉

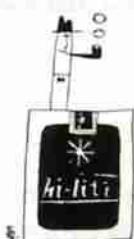


『たばこ』は市内で買いましょう

昭和47年度たはこ消費税実績

12月分 953万円

(3月～12月分 7,920万円)



二月二十二日市内婦人大会

多数参加しよう

登別市婦人団体連絡協議会では、これから婦人としての生き方や明るい郷土をつくるための婦人の役割を考え、話し合いましょう、ということで、毎年婦人大会をおこなっています。

この大会も、ことしで、十三回をむかえ、さらに内容のある楽しい婦人大会に、ということで、次のようにおこなわれます。

市内の婦人は、どなたでも自由に参加できますので、となり近所さそいあつて、多数参加されますようお知らせいたします。

△趣旨	△日時	△会場	△対象	△内 容
社会の進展によつて 生ずる地域や家庭生 活の問題を、主婦と して、また、婦人と しての立場から考え そして、団体活動の 意義をたしかめあう ことをねらいとする	昭和四八年二月二二 日（一〇時）～一五時	中央公民館	市内に居住する婦人 及び婦人会々員	・講演 社会人としての 主婦のあり方

講師 每日新聞社室蘭支局長 秋田谷 昭夫氏
 かあちゃんの主張 農協婦人会
 新社会婦人部 暫別婦人会
 各單位婦人会より発表
 レクリエーション
 生活展

▽主 催 登別市婦人団体連絡協議会
 ▽後 援 登別森教育委員会
 ▽申込方法 ハガキ又は電話で、市教委社会教育課宛
 連絡願います。

▽申込期間 昭和四八年二月二〇日まで。

▽日 程 受付 九時半～十時
 開会式 一〇時～一〇時三〇分
 講演 一〇時三〇分～一三時
 カあちゃんの主張 一三時～一三時三〇分
 終食 一三時三〇分～一四時
 レクリエーション 一四時～一五時
 閉会式

ことしも、ぜひ加入を

ふえ続ける交通事故を、少しでもへらそとして、運転者も歩者も、つねに気を配っているのが現状です。ところが多く人の力にもかかわらず、通事故は一向にへるうすがありません。

三、受付の場所＝市役所、各支所の窓口。

四、保険の期日＝四月一日から一年間。

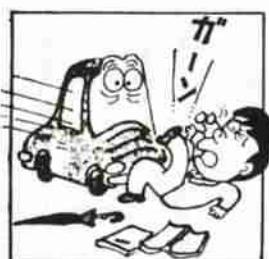
四、支払われる保険金＝死亡したとき、五〇万円。後遺症のある傷害、最高額三〇万円。後遺症のない傷害、二千円から六万円まで。

五、くわしくお知りになりたい方は市役所の公害係にお問い合わせください。

を斡旋いたします。
なお、「はだ木、一本の価格は六
五円の見込みです。申込者に対し
ては玄関先まで配達をいたします。

交通傷害保險

◇種駒の申込み数は、一〇〇〇個を単位とします。



シイタケ

の種駒を斡旋

しております

今年も「シイタケ」の種駒を、

小説
に

昭和四十八年三月三日まで。

卷別消防本部	二〇〇枚
木村ノブ 来馬町	九〇〇枚
岩花五郎 登別温泉町	三〇〇枚
持丸虎太郎 鷺別町	二九二枚
合田商店 来馬町	一〇〇枚
（物品寄贈） 鈴木幸子 上鷺別町 衣類〇点	

各別消防本部
木村ノブ 来馬町
二〇〇枚
九〇〇枚

岩花五郎 登別温泉町 三〇〇枚
寺九虎太郎 鶴別町 二九二枚

合田商店 来馬町 一〇〇枚

物品寄贈